

令和 7 年度(2025 年度)用

中学校国語科書写用

「新編 新しい書写」 年間指導計画作成資料 【3年】

令和 7 年(2025 年) 1 月 29 日版

※単元ごとの配当時数、主な学習活動、評価規準などは、今後変更になる可能性があります。ご了承ください。

東京書籍

「新編 新しい書写」(第3学年)年間指導計画作成資料

月	単元名 <教材文字>・ 教科書ページ・用具 (他は他教科との関連)	単元の目標・ 学習指導要領との対 応「知識及び技能」	時数	学習活動例	観点別評価規準
5 身の回りの文字の豊かさに触れ、効果的に書く					
4 5 5	身の回りの文字の目的 と工夫 p.72-75	◎身の回りにある 文字の目的と、そ れに応じた工夫 を理解すること ができる。 (3) エ (ア)	2	① 身の回りにある文字を集 めて、それぞれの特徴を 話し合う。 ② 身の回りの文字の目的と 工夫について「書写のか ぎ」で確認する。 ③ ①で集めた文字はどんな 目的で書かれているか、 どのように工夫されてい るかを発表する。 ④ 自己評価・相互評価をす る。	【知・技】 ○身の回りの文字には、目的に応じ た工夫がされていることを理解 している。 【主】 ○進んで身の回りにある文字の目 的や工夫を見つけようとし、ほか の人と話し合っている。
6 5 7	手書き文字の特徴 p.76-77	◎手書き文字の特 徴を理解すること ができる。 (3) エ (ア)	2	① 手書き文字の特徴につい て「書写のかぎ」を読み、 理解する。 ② 三つの場面では、手書き 文字の特徴がどのように 生かされているか考え る。 ③ 自己評価・相互評価をす る。	【知・技】 ○手書き文字の特徴を理解してい る。 【主】 ○進んで手書き文字の特徴がどの ように生かされているかを考え ようとしている。
9	現代につながる文字の 役割 p.78-79	◎文字が果たして きた役割につい て理解すること ができる。 (3) エ (ア)	1	① 教科書の図やイラストを 手がかりに、歴史の中で 文字が果たしてきた役割 を考える。 ② 文字の役割について「書 写のかぎ」で確認する。 ③ 自己評価・相互評価をす る。	【知・技】 ○文字が果たしてきた役割を理解 している。 【主】 ○進んで文字の役割や現在とのつ ながりについて考えようとして いる。
10	自分のノートを見直す ——効果的な書き方を 工夫する p.80-81 [用具] 鉛筆・ペン	◎ノートの効果的 な書き方を理解 し、活用すること ができる。 (3) エ (ア)	1	① 二つのノートを比べて、 どのような書き方が効果 的か考える。 ② 効果的な書き方の工夫を 「書写のかぎ」で確認す る。 ③ 自分のノートを見直し、 効果的な工夫を考える。 ④ 自己評価・相互評価をす る。	【知・技】 ○ノートの効果的な書き方を理解 し、書いている。 【主】 ○進んでノートの効果的な書き方 を理解し、生活に生かそうとして いる。

11 5 12	[文字といっしょに] 書き初めをしよう 〈梅の花咲く里〉〈希望に輝く春〉〈生命を尊ぶ〉〈不屈の精神〉 p.82,97-100 [用具] 毛筆	◎ これまでに学習した楷書や行書の書き方を生かして、書き初めを書くことができる。 (3) エ (ア)	2	① これまでに学習した「書写のかぎ」をどのように生かすか考える。 ② 書き初めを書く。 ③ 自己評価・相互評価をする。	【知・技】 ○ これまでに学習した楷書や行書の書き方を生かして、書き初めを書いている。 【主】 ○ 進んでこれまでに学習した「書写のかぎ」を生かし、課題を明確にして書こうとしている。
1 5 3	[生活に広げよう] 思いを文字で表そう p.83-86 [用具] 各種筆記具	◎ 書写で身につけた力を生かして、自分の思いを効果的に文字で表現することができる。 (3) エ (ア)	2	① これまでの書写の学習を生かし、伝えたい思いを表す言葉やふさわしい形式を考える。 ② 思いを効果的に表現するために、書体、配列、文字の大きさ、筆記具などの工夫を考え、下書きをする。 ③ 作品を作る。 ④ 自己評価・相互評価をする。	【知・技】 ○ 自分の思いを効果的に表現するために、これまで学習したことを生かし、工夫して書いている。 【主】 ○ 積極的に、効果的に表現する方法を探し、どのように工夫するかを試行錯誤している。
	[文字といっしょに] 書いて味わおう 「故郷」「おくのほそ道」 p.87 [用具] 鉛筆 他 国語	◎ 文学を書いて味わい、文字文化への関心を高めることができる。 (3) エ (ア)	適宜	① 「故郷」「おくのほそ道」の一節を書く。	【知・技】 ○ 文学を書いて味わい、文字文化への関心を高めている。 【主】 ○ 進んでなぞり書きや視写に取り組み、文学を書いて味わおうとしている。
	書写テストに挑戦！ p.88	◎ 楷書の書き方や行書の基本的な書き方を理解することができる。 (3) エ (ア)	適宜	① 書写で学習する事項に関する問題を解く。	【知・技】 ○ 楷書の書き方や行書の基本的な書き方を理解している。 【主】 ○ 積極的に、書写で学んだ知識を生かそうとし、テスト問題に取り組んでいる。
	[文字といっしょに]【発展】 書の古典——今に生きる書 p.101-104	◎ 古典とされる書に触れ、文字文化への関心を高めることができる。	適宜	① 書道の古典作品の書体を比べる。 ② 書道の古典作品の書風を比べる。 ③ 高校生の活躍について知る。	

書写活用ブック					
	さまざまな書式 (手紙、ポスター、フリップ、新聞、リーフレットほか) p.(2)-(14)	◎さまざまな場面にふさわしい書き方や、情報のまとめ方を理解することができる。	適宜	① 手紙、ポスター、フリップ、新聞、リーフレット、原稿用紙などの書き方について、解説を読む。	
	常用漢字表、人名用漢字表 p.(15)-(35)	◎常用漢字、人名用漢字の手書きの書き方を理解することができる。	適宜	① 常用漢字 2136 字・人名用漢字 863 字の楷書体と行書体を一覧する。	
	行書の部分の形 p.(36)-(37)	◎行書の部分の形の違いを理解することができる。	適宜	① 行書の特徴や、書くときの動きに注意して書く。	
	五十音表 (平仮名・片仮名) p.(38)-(39)	◎平仮名・片仮名の書き方を理解することができる。	適宜	① 歴史的仮名遣いを含む平仮名 48 字・片仮名 48 字の楷書体と行書体を一覧する。	
	ノートの取り方・レポートの書き方 p.(40)-(41)	◎ノートやレポートのふさわしい書き方を理解することができる。	適宜	① 見やすいノート、レポートの書き方を確認する。	